

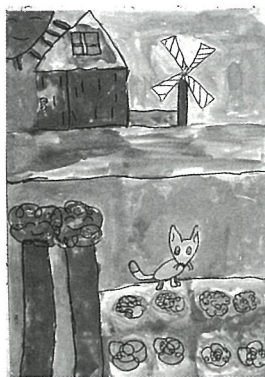


5年 吉永美菜子さん

※わたしは、習字をならって字をかくのが好きなので、これからはがんばります。



美菜子



『風車の丘』



4年 土屋 侑奈さん

※風車ときつねが話しています。風車は友だちをほしがっています。

あつまれ みんなの力作



『夕焼けの空』



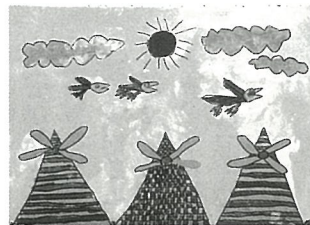
6年 岩澤 佑介くん

※夕焼けの空を背にして、子どもや動物が楽しく遊んでいる姿を絵に表しました。



4年 古山 将也くん

※友だちをほしがっていた風車に、2人のなかまができた場面をかきました。



『風車のピラミッド』



6年 伊橋 卓也くん

※右はらいに気を付けて、ていねいに書きました。これからも習字をがんばりたいです。



伊橋 卓也

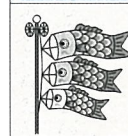


里奈



※私は東陽小に転校してきて、毎日が楽しいです。友だちと力いっぱいやります。

ひかり歌壇



藤代 敏子 (宮内)

待ち兼ねし君子蘭今日咲き初めて
春灯の下華やぎてをり

平素大事に育てている君子蘭が咲き
初めた喜びがしみ出ている

伊藤 定男 (尾垂)

花桃の枝ごとく蓄もち
深紅の小粒舞めくごとく

花桃の蕾が枝に処狭しとついている

土屋 好 (虫生)

そよ風に頬さらしつつ野辺ゆけば
ほんのり浮かぶ春の夕月

夕方散歩道を行くと春の月が浮かび
あがるように出ている

鈴木 益郎 (原方)

紅椿咲きたる奥の空蒼く
浮き雲白く静かに流るる

紅椿が見事に咲き、その奥に白雲が
流れている

越川 福子 (宮内)

刻すごし急げる帰路の夕靄に
ほつほつ入る春灯のにじむ

思わず時間が経ってしまいい急ぎ帰る
途に春の灯がけむっている

評者 鈴木甲子幸

菜園に鎌を入れるれば雨蛙
丸く小さく潜みをりたり